

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2020年 第174号 令和2年6月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

対談! 特集記事 勝浦市消防防災課と市議会



特集記事（対談）	2・3P
5月臨時会審議結果	4P
審議結果（トピックス）	5～8P
委員会活動等	8・9P
きみの未来、あなたの未来	10P
議会のうごき 編集後記	

令和2年8月
勝浦市議会報
編集委員会
0470-73-6662

特集記事

勝浦市 消防防災課 と 市議会

特集記事第21回は、本年度新設された「消防防災課」のみなさんとの対談です。

防災への強い思いを語っていただきました。



防災は、地域を知る努力から！

【どのような仕事をしていますか】

●主に消防と防災、交通安全・防犯です。①消防団の運用・消防施設の管理②消防委員会の開催③夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部との連絡調整④地域防災計画の修正⑤防災会議の開催⑥防災行政無線の維持管理⑦自主防災組織の活性化⑧国民保護法制に係る総合調整⑨安全で安心なまちづくり⑩防犯体制の確立⑪交通安全の推進⑫自衛官募集業務等です。

【力を入れている活動は？】

●消防団活動では万全なサポート体制をめざし、防犯においては、電話で詐欺に関する被害防止を強化しています。防災面では、土砂災害の危険区域や夷隅川の浸水等、今後はハザードマップ等を作成し正確な情報を伝えていくことに力を入れます。

●災害時の情報伝達手段については、市からだけではなく、地域からも独自に配信していく仕組みを作ってもらうよう自主防災会で説明を行いま

した。今後、様々な団体から情報配信ができるよう、防災アプリ「かつらメイト」の活性化と普及を進めていきたいと思っています。

【コロナ感染防止という現状の中で、特に大変なことは？】

●災害が発生した時の対応が最も重要で、自ら適切に行動できる力を養いたいと思います。災害時の避難については、コロナ感染対策の課題があり、リスクを伴いますが、感染予防

のための資材を準備しています。また、3密を避けるため避難所を増やすと業務量も増えますので、限られた職員でどのように運営していくかが、一番大変なところと言えます。

●消防に関しては、火災出動による現場対応が突発的に入り、事務とは全く変わった体制に移行、活動中に3密の態勢になってしまふ瞬間があります。ソーシャルディスタンス等の注意喚起を含めた上での活動が重要です。コロナ収束後は、防犯組合・警察・各区長様と連携しての防犯活動も活発に進めていきたいと思っています。

【避難所の対応等について、市民に伝えたいことはありますか？】

●避難所につきましては、段ボールベッド・パーティション等、在庫の補充を進めてまいります。市ホームページや広報かつうら等に3密対策等を掲載し、今後どこを避難所として開設するかなど、具体的な情報提供をしていきます。

●避難所を開設した際に、避難所の運営に協力していただける方を歓迎

迎し、身近な物を持ち寄るところからはじめ、災害対応に関係者と共に体験することで、防災力がより一層向上していくのではないかと考えます。

●消防につきましては、消防団員は地域を守るとの信念の下、懸命に活動しています。その方々の真摯な努力と地道な活動を市民の皆様には是非ご理解していただけたらと思います。

【どんなまちにしていきたいですか？】

●防災については、ご家庭やご近所での普段からの会話が大切です。災害時どこに避難するかなど、話し合う雰囲気作りを大切にしてほしいです。昨年の台風のように、どのような災害が来るかわからない時代ですが、7人がワンチームとなって市民の安全をしっかり守り、安心なまちにしていきたい！と願っています。

●常に防災意識を持って生活することが重要です。緊急時の連絡先や防災グッズの置き場所など、家族と話し合い、そこから、ご近所、地域の組織に広がり、勝浦市全体の防災力を高めることができる

良いと思います。

●防災は、住民の皆様が自分たちの住んでいるところは、どんな地域なのか、現在の気象情報や避難情報はどうか、自ら「知る努力」から始まります。私達職員は、市民の皆様と「同じ課題をもち、同じ方向に向かって、同じ道を歩いて行く」姿勢で、災害に強いまちづくりを進めていきたいと考えます。



消防防災課 7名

令和2年5月臨時会審議結果

令和2年5月臨時会が5月18日に開かれ、専決処分の承認4件、監査委員の選任同意を審議しました。その結果、全議案についていずれも全会一致で承認、同意されました。

新型コロナウイルス感染症拡大による 緊急経済対策等に係る予算を承認

1. 子育て世帯支援策（かつうら子育て世帯支援臨時給付金給付事業）17,149千円
18歳未満の子育て世帯に対し、子ども1人当たり1万円を給付
2. 感染拡大防止対策 25,317千円
不足しているマスクを、市民に対し1世帯当たり50枚（1箱）配布
3. 中小企業等緊急支援事業
 - ・かつうら元気応援券発行
55,300千円
生活支援、地域経済における消費喚起を図るための商品券（3千円分）の発行
 - ・新型コロナウイルス感染症対策協力金
1,200千円
千葉県が休業要請した事業者以外で、市の休業要請に応じた事業者に対する協力金



代表監査委員に西川徹氏を選任同意

監査委員市川愼一氏の任期が令和2年5月25日に満了することに伴い、後任に西川徹氏が代表監査委員として選任同意されました。
任期は、5月26日から4年間です。



西川 徹 氏

【経歴】

株式会社千葉銀行営業統括部長、執行役員及び、ちばぎんジェーシービーカード株式会社取締役社長などを歴任し、千葉県プロフェッショナル人財戦略拠点内閣府地方創生事業統括マネージャーを務められるなど、人格、職務経験において優れた識見の持ち主です。

令和 2 年 6 月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○6月定例会 会期 6月8日から6月16日まで9日間

審議案件一覧

◎全会一致

○賛成多数

×賛成少数

議案番号	件 名	付託委員会	結 果
議案第 32 号	専決処分の承認を求めることについて (令和 2 年度勝浦市一般会計補正予算について)		承認◎
議案第 33 号	勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	承認◎
議案第 34 号	勝浦市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第 35 号	勝浦市重度心身障害者の医療費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第 36 号	勝浦市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第 37 号	勝浦市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第 38 号	勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第 39 号	勝浦市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決◎
議案第 40 号	夷隅郡市広域市町村圏事務組合理約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	総務文教	可決◎
議案第 41 号	令和 2 年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教	可決◎
議案第 42 号	令和 2 年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決◎
議案第 43 号	令和 2 年度勝浦市水道事業会計補正予算	産業厚生	可決◎
議案第 44 号	特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定について		可決○
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		可決◎
請願第 1 号	「国における 2021 年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	総務文教	採択◎
請願第 2 号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	総務文教	採択◎

議員提出議案

発議案第 3 号	議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について		否決×
発議案第 4 号	勝浦市議会の各会派に対する政務活動費の交付に関する条例の特例に関する条例の制定について		可決○
発議案第 5 号	国における 2021 年度教育予算拡充に関する意見書について		可決◎
発議案第 6 号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について		可決◎

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

●トピックス その1

新型コロナウイルス対策に関する市及び議会の対応

定例会最終日に、市長より議案第44号、議会の提案として、発議案第3号及び発議案第4号の2件が提出され、審議の結果、議案第44号、発議案第4号が賛成多数により可決されました。

●議案第44号 特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定について

市長選挙公約で、昨年9月に制定した「特別職の給与の特例に関する条例」により、任期中の市長給与20%、副市長及び教育長の給与を10%削減するとしていた条例（令和元年10月1日から令和5年7月30日）を廃止し、今年度に限り、市長、副市長、教育長の給与を30%削減する条例案（令和2年7月1日から令和3年3月31日）が提案され、反対討論がありましたが、賛成多数で可決しました。

●発議案第3号 議会の議員の議員報酬の特例に関する条令の一部を改正する条例の制定について

議員の報酬額を一定の期間10%削減し、市が行う新型コロナウイルスの感染対策の財源の一部に充てることを目的とし、深刻な影響を受けている市民や事業者の方々に、市議会としての姿勢を示したいと、提案されました。

削減期間は、本年7月から来年3月までの9か月間とし、議員全体で、9か月間の議員報酬と12月の期末手当を含めて、総額5,066,200円を削減しようとするものです。この議案に対しては、賛成討論がありましたが、賛成少数で否決となりました。

●発議案第4号 勝浦市議会の各会派に対する政務活動費の交付に関する条例の特例に関する条例の制定について

現行条例の運用を、今年度に限り特例で運用するための特例条例を制定。

その内容は、「会派は、令和2年度の政務活動費について、執行の見込みがなくなったものについては、年度の途中において収支報告書の提出及び返還することができる。」とする条文です。

年間1人12万円の政務活動費を返納することにより、市が行う新型コロナウイルスの感染対策の財源の一部に充てることを目的とするものです。

この議案に対しては、質疑・反対討論・賛成討論があり、賛成多数で可決されました。
※各議案の提案理由、討論等の詳細は、会議録等をご覧ください。

◎発議案第4号に賛成した3会派（13名）については、本年度の政務活動に関わる経費を、報酬から支出することとする趣旨から、政務活動費の年額12万円全額を、議決後早々に返還しました。

なお、定例会に先立ち全員協議会、会派等代表者会議の協議のうえ決定された議会对応の方向性により、この返還額に合わせ行政視察関係予算を、新型コロナウイルスの感染対策の財源の一部に活用していただくため、9月補正予算において減額する予定です。

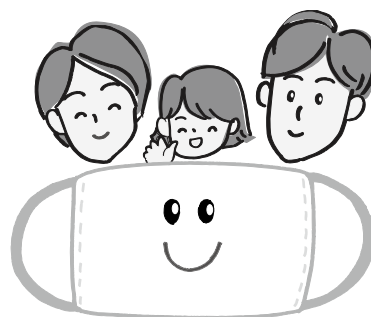
●トピックス その2

「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急対策」

5月臨時議会に加え6月定例議会においても、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う「勝浦市独自の緊急対策」の補正予算が可決されました。

感染拡大防止、市経済の活性化、事業者支援、子育て・教育支援等の観点から、次の「緊急対策」が実施されます。

- プレミアム付き商品券の販売
- 1世帯あたり50枚のマスク配布
- 18歳未満の子育て世帯への支援金の給付
- 市が独自に休業依頼した団体への協力金の支給
- かつうら元気応援券（商品券）の配布
- 公共交通機関に代わるスクールバスの増便
- オンライン学習環境の早期構築
- 中小企業等への支援金の給付



●トピックス その3

小中学校に、1人1台のタブレットPCが整備されます。

●議案第41号 令和2年度勝浦市一般会計補正予算

1人1台のタブレット使用の授業に対応するため、千葉工業大学からの寄贈端末に加え、全児童、生徒分の機材の補充と通信環境の整備を目的とした補正予算を可決しました。

- 情報機器整備事業 小学校費 27,374千円
- ・情報機器設定業務委託料（初期設定等）
 - ・学校備品購入費（318台分）
- 中学校費 16,588千円
- ・情報機器設定業務委託料（初期設定等）
 - ・学校備品購入費（205台分）

●議案第32号 専決処分の承認を求めることについて （令和2年度勝浦市一般会計補正予算）

小中学校におけるオンライン授業を実施するための通信環境を整えるために係る費用として、緊急を要するものと認め、5月25日に専決処分された予算について、承認しました。

- 情報通信機器（W i - F i）借上料 165千円

これにより、勝浦中学校では、近隣地域のなかでもいち早くオンラインを導入することとなり、毎朝8時半に行ったオンライン朝の会は、生活リズムを元に戻すことに大きく寄与しました。

●トピックス その4

夷隅郡市2市2町での広域ごみ処理施設の建設は中止

令和2年1月31日開催の夷隅郡市広域市町村圏事務組合第1回管理者・副管理者会議にて、広域ごみ処理施設の建設中止が決定。同年2月の組合議会説明会において承認されたことから、夷隅郡市広域市町村圏事務組合の共同処理事務から広域ごみ処理施設を削除するため、組合理約の一部改正をすることについて関係市町の議会の議決が必要となり、本議会にて提案されたもの。

- ・夷隅郡市広域市町村圏事務組合とは、勝浦市・いすみ市・大多喜町・御宿町で構成する事務組合共同で事務事業を行うことで、様々な行政サービスを効率的、効果的に行っている。
- ・管理者・副管理者とは、管理者は太田洋（いすみ市長）副管理者は土屋元（勝浦市長）、飯島勝美（大多喜町長）、石田義廣（御宿町長）
- ・組合議会とは、勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町の各議会から3名、定数12名。

これまでの経緯

平成11年：広域ごみ処理施設建設の協議始まる

平成20年：建設地がいすみ市山田六区地先のいすみ市所有の山林に決まる

平成27年：東日本大震災以降の建設コストの上昇により建設費がほぼ倍増の

141億円程度となることから一旦休止が決定される

令和2年：正副管理者会議で中止が決定

常任委員会等の活動報告

議会改革検討委員会

勝浦市議会災害対策支援本部設置要綱を制定

昨年相次いだ台風の襲来や、現在もお懸念される新型コロナウイルス感染症の拡大に対して、市では「災害対策本部」「勝浦市新型インフルエンザ等対策本部」を設置して組織的に対応しています。一方、市議会においては議員個々による情報収集や地域対応にとどまっており、市の災害対策に対する支援力の不足を否めない現状があります。

今後台風の大型化や頻発、大規模地震などが予見されている状況下で、災害対応の重要性が高まっていることを鑑み、議会改革検討委員会では「災害発生時の議員活動のあり方」について協議しました。災害発生時には、適切かつ迅速な対応で市の災害対策を側面から支援する必要があることから、一定規模以上の災害発生時に「勝浦市議会災害対策支援本部」を設置して、これを組織的に展開することとしました。委員会では「勝浦市議会災害対策支援本部設置要綱(案)」を作成して、6月16日の全員協議会の場で提案し、全員賛成にて決定されました。

新型コロナウイルス感染防止対策として、議場内では、議席等の間隔を空けるなどの対応を行いました。

常任委員会においても同様に対策を徹底し、3密を避けるため、4階大会議室にて会議を開きました。



総務文教常任委員会

総務文教委員会においては、議案3案と、請願1・2号が審議され3案ともに原案可決、請願1・2号ともに採択されました。

その審議内容は、①勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について②夷隅郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について（夷隅郡市広域ごみ処理施設建設中止が決定・承認された後の対応）③令和2年度勝浦市一般会計補正予算（新型コロナウイルス感染症拡大防止のための経費等、歳入予算に繰入金983万円を追加計上）の3案でした。

請願については、第1号：「国における2021年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願、第2号「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願で、全会一致で採択のうえ、政府及び関係行政官庁あてに意見書を提出する発議案2件を、提出することが決定されました。

産業厚生常任委員会

●議案第36号 勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

給与等の支払いを受けている被保険者が、新型コロナウイルス感染症に感染した場合、療養のため労務に服することができなくなった日から起算して3日を経過した日から労務につくことを予定していた日について、傷病手当を支給する。

傷病手当金の額は、1日につき、直近の継続した3ヵ月間の給与等合計額を就労日数で除した金額とする。

この市が支給した金額については、当該被保険者を使用する事業主から徴収する。

産業厚生委員会に付託されたこの議案を含む8議案は、審議の結果、原案可決となり、最終日の本会議において、委員長からの審査結果報告後、採決を行い、全議案は、全会一致により「可決」となりました。

令和元年6月25日に設置しました政治倫理審査会は、鈴木克己議員の不起訴処分を受け、令和2年7月6日に審査会を開き、本件についての審査会を解散する旨を議長に報告しました。

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 2年
松崎 美優 さん
まつざき みゆ

私の将来の夢は編集者として働くことです。この職業に就こうと思ったのは、本が好きだからです。また、落ち込んだり、悲しくなったときに本に励まされたことが多かったからです。

そんな経験から、私が編集者になって多くの人に感動を届けるお手伝いをしたいと思っています。そのために、勉強を頑張り、今まで以上に本を読み、夢を実現できるように努力していきたいと思います。



議会のうごきについて報告します (令和2年5月～令和2年7月)

議会のうごき

4月24日	勝浦市議会新型コロナウイルス対策本部設置
～	
6月16日	勝浦市議会災害対策支援本部設置による移行
～	
5月13日	議会運営委員会
18日	5月臨時会
	全員協議会・議会改革検討委員会
29日	国民健康保険事業の運営に関する協議会
6月3日	議会運営委員会
8日	本会議
	議会改革検討委員会
10日	本会議 質疑
11日	総務文教常任委員会
12日	産業厚生常任委員会
16日	本会議 最終日
	議会運営委員会・全員協議会・議会報編集委員会
26日	広域市町村圏事務組合議会臨時会

7月2日	勝浦市観光商工審議会
6日	議会改革検討委員会・政治倫理審査会
	勝浦市表彰審査委員会
7日	勝浦市外来漁船誘致対策協議会
10日	全員説明会
	いすみ鉄道対策協議会総会（大多喜町）
27日	議会改革検討委員会
30日	国民健康保険事業の運営に関する協議会

永年在職議員表彰
第96回全国市議会議長会
定期総会において表彰され
た議員に対し、6月16日の
本会議前に表彰状の伝達式
を行いました。

25年在職議員表彰

岩瀬 義信 議員
黒川 民雄 議員
末吉 定夫 議員

編集後記

6月議会は、議会史上初めての一般質問なし等、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながらの議会となりました。議案においても、コロナ対策のため緊急を要する専決事項や勝浦市独自の対策が特徴的で、最終日には、市3役や市議会としての財源対応策などの審議がありましたが、質疑や意見が少なかったと感じています。

議会報編集委員 鈴木 克己

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会（73-6662）まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ！

勝浦カッピー

